

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	自治公民館等整備事業(吉永)		コード	担当課	吉永地域公民館
			03-02-04-07	担当者	金藤康樹
事業実施期間	平成17年度～		電話	84-3839	
総合計画 事業(政策)体系	大項目	地域文化と人が輝くまちづくり			
	中項目	生きがいのあるまちづくり			
	小項目	公民館			
	施策	施設の整備充実			

事業について		
目的	各地区及び町内会が管理運営をしている公民館の類似施設(自治公民館及び集会所等)に対して、地区社会教育活動の拠点施設としての充実、発展に役立てるための施設整備等に対するの助成を行う。	
対象(誰のために)	吉永地域内の自治公民館36館	
内容	自治公民館及び集会所等の新築、増改築、修繕、下水道排水設備工事、備品購入に要した経費に対し、40%の補助率(新築の場合50%)で、補助金限度額を超えない範囲において支給する。	

事業の結果	17年度		
実施項目	回数など(単位)	回数など(単位)	回数など(単位)
補助金交付要望件数	1件		
補助金交付実施件数	1件		
補助金交付金額	116,000円		
自治公民館総数	36館		

事業費 (単位:千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	116	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	540	受益者負担		人件費		受益者負担	
	合計	656	一般財源等	656	合計	0	一般財源等	0

必要人員	0.05	人
結果指標名	補助金交付件数	
結果指標量	1	
単位	件	
対前年比	-	
事業費	656,000	円
単位当たりコスト①	656,000	円

結果指標名	補助金交付件数	
結果指標量	1	
単位	件	
対前年比	-	
事業費		円
単位当たりコスト②		円

事業の成果	17年度		
成果指標名	実施率	式又は説明	実施件数/要望件数
成果指標量	1		
対前年比	-	0.00%	
到達目標値	100%	到達目標年度	毎年度

事務事業の評価		課題認識
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	各自治会が管理する、自治公民館を社会教育活動の活動拠点として充実させるため、要望に対し適正に対応している。
	対象の妥当性	
	市民ニーズの妥当性	
効率性の評価	市民との関係の妥当性	整備内容により、補助率が1/2・2/5と定められており、受益者の負担は適正と考える。年度途中の増額補正等がないよう前年度において要望を取りまとめ、事務の効率化を図る。
	市の関与の妥当性	
	コストの効率化	
有効性の評価	手段の最適化	事業の目的を周知徹底し、必要性について精査する。
	職場の効率化	
	目的達成度	
市民参画度	成果向上の可能性	
	市民参画度	
	市民参画度	

総合評価	コメント	評価区分
	要望の早期取りまとめによる事務の効率化を図る	<A~E>
		C

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合
翌年度結果指標量①	結果指標量②
目標値	成果指標量

改善事項	評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
	効率性	要望の早期取りまとめ	H18年度	事務の効率化

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。